

えちごやま

◆まちづくりニュース



No.02

大切な土地利用意向調査です。
ご協力をお願いします。

●第2回土地利用意向調査を実施します。

●本年の1月から2月に行った第1回土地利用意向調査に基づいて第2回土地利用意向調査を実施します。

●第2回土地利用意向調査では、第1回目の調査の結果を報告するとともに、今後のまちづくりの計画や換地設計等についての考え方をご説明します。詳細な日程は後日、組合からご案内します。調査は、全地権者が対象です。今後の換地設計作業にとって大切な調査となりますので、ご協力下さい。



●第1回土地利用意向調査の概要

●第1回土地利用意向調査(本年1月から2月に実施)の結果の概要をお知らせします。

●調査には、国公有地を除いた地権者の約95%の皆さんからお答えをいただきました。ご協力ありがとうございました。



70%以上の方が

「歩いて楽しい街」「緑の多い街」を希望

まちの将来像をお聞きしたところ、75%の方が、「歩道の段差がない、歩いて楽しい街」を希望していることがわかりました。

約60%の方が

「閑静で落ち着いた住宅地」を希望

59%の方が「一戸建て住宅を中心とした、閑静(かんせい)で落ち着いた街」を希望していることがわかりました。

まちづくり計画に反映します

現在、組合では、市の支援と協力を受けながら、魅力ある街づくりのため様々な検討作業を行っています。皆さんの貴重なご意見は、計画づくりなどに反映していきます。

●第1回土地利用意向調査の結果

■調査内容

- 第1回調査では、
 - ① 越後山地区のまちの将来像について
 - ② 地権者ごとの今後の土地利用意向について
 以上、2点についてお聞きしました。

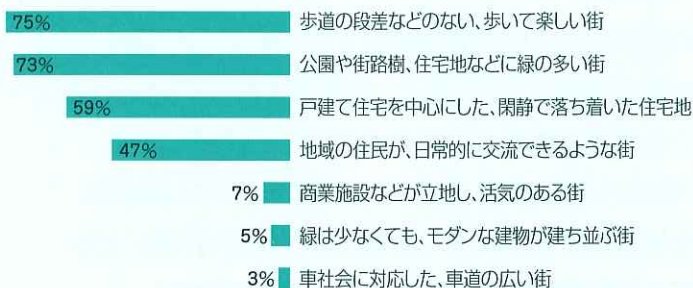


■調査結果「まちの将来像」

●まちの将来像については、グラフの様に「歩道の段差などのない、歩いて楽しい街」、「公園や街路樹、住宅地などに緑の多い街」、「戸建て住宅を中心にした、閑静で落ち着いた住宅地」を希望する方が多い結果となりました。

●具体的には、「通過交通をできるだけ排除する道路の配置で良いと思う」、「地区の中心に広い公園を配置したことは、住民の交流や防災の視点から良いと思う」と、道路や公園について意見が出されたほか、「ポケットパークは、住民の日常的な交流の場として、数多く配

置してもよいと思う」、「公園を作る際には、住民や子供が参加できる機会がほしい」、「農地と住宅地が共存した街」という提案も出されました。



(なお、複数の回答ができるような質問としています。)

■調査結果「土地利用について」

●区画整理後の土地利用については、農地を所有する方では、「後継者もおり農業を続ける」「しばらくは農地の耕作を続ける」というご意向が多く、「農地を宅地にする」など、具体的に考えている方が13件ありました。

●また、今後の換地等については、今後の土地利用や現在の建物との関係で皆様の様々なご意見をお聞きすることができました。



お知らせ



第2回土地利用意向調査のご協力をお願いします。

組合では、8月下旬に第2回土地利用意向調査を実施します。調査では、今後の換地設計等にあたって、皆様のご意見をお聞きする予定です。また、越後山地区のまちの将来像に関するご意見、ご提案については、現在、皆様のご意見に基づいてまちづくりのあり方を検討しており、その検討結果については、ニュースでご報告していきます。